

<h1 style="font-size: 4em;">迎春</h1>		<p>発行所 〒793-8555 愛媛県西条市西田甲797番地 石鎚神社・石鎚本教 電話 (0897) 55-4044</p>
	<h2>1・2月号</h2>	



道

先日、友人のお孫さんに会いました。生後一ヶ月でしようか、お母さんに抱かれて今まさに眠りに落ちんとする姿はとても可愛く、この子はお母さんが居ないと生きていけないねと皆で笑いました。

子供さんの声は未来から聞こえてくる声。育て守り教えるのは、親と家族。その子もいつしか親になり、育て守り教える立場に。繰り返される人の世の習い。

この人が居てくれたから、今の自分が在る。そんな思いで私たちの先祖も過ごしてきたのでしょう。他人様にも教えられる事が多々有ります。その一言のおかげで今の自分が居る。

家族と知己という現世の繋がり、先祖と子孫という過去と未来との繋がり。そのつながりの中に私たちは居るのでしよう。

年末年始、神仏先祖の祭祀を行い、大掃除をし、感謝の心で新年を迎えましょう。

武智

皇紀二六八四年

令和六年

甲辰 きのえ たつ 元旦

謹賀新年



石鎚神社 第十六代 宮司
石鎚本教 第六代 管長

武智正人

明けまして
おめでとうございます。

謹んで皇室の弥栄と
日本国の安泰、
世界の平和を、
先達信徒の皆さまの
お幸せと子孫繁栄を、
お祈り申し上げます。

白銀に聳える石鎚の御山、遙かに拝し、各地より心に御山の御姿を思い描く皆さまへ、初春をお慶び申し上げます。今年もご一緒に歩んで参りましょう。

「初春を互いに喜び合う」

お互いが無事に年を越せて、共に新年をお迎えてきたことを喜び合う初春。数え年では誰もが一歳の年齢を重ねることが出来る「私たち全員のお誕生日」です。ですから、どなた様へも

「新年、明けまして、おめでとうございます。」

今までの暮らしを取り戻して

全ての事々、日々の暮らしが元に戻ってきました。そして迎える新年。各地から初詣や一月からの行事など、希望の詰まったご予定を伺いますと、互いに励まされます。

十二月十三日「正月事始め」より、神棚掃除、家の大掃除と新年を迎える用意

を始めます。一年間を仕切り直し、生まれ変わるつもりでお正月を迎えましょう。なにせお正月は私たちみんなのお誕生日なのですから。

新年には御神札を

新しくおまつりしましょう

「神宮大麻」「石鎚神社大麻」は「公(おおやけ)の祈り」。日本が安泰ですように。世界が平和で争いが終わり禍が消えます様に。お互いの幸せをお互いに祈る「公の祈り」。どうぞ皆さま、伊勢の神宮大麻とご一緒に、石鎚神社大麻をお受け下さい。新しい年の始まりにこそ、おまつりしましょう。古い御神札は神社へお返ししましょう。まずは神様ごとに行いましょう。

睦月(むつき)

一月の古称を睦月と申します。お正月、家族が睦みあって過ごす月。遠方の家族も帰省して、和やかな月。そして崇敬組合、教会、

遥拝所、講社のご神前で石鎚のお仲間の皆さまとご一緒に、互いに新年を寿ぎ合う、和やかなひと時を過ごしましょう。

土小屋遙拝殿

御鎮座五十周年 奉祝奉賛会

土小屋遙拝殿の御屋根の葺き替え始めの大工事に、全国からご奉賛の篤い御心をお届け戴いております。誠にありがとうございます。

工事は十一月下旬、積雪にて一旦休止。春四月より再開の予定です。今後もお見守りくださいますよう、謹んでお願いを申し上げます。

本年の皆さまのお幸せと子孫繁栄を心からお祈り申し上げます。今年もよろしくお願ひします。

宮司敬白。

謹んで初春のお慶びを
申し上げます。

本社・本教 職員一同

名誉宮司・名誉管長

宮司・管長

権宮司・宗務局長

権彌宜・宗務局次長

筆頭権彌宜

土小屋遙拝殿主任

成就社主任

権彌宜

出仕

巫女

會計長

会館事務長

会館・山莊主任

宮繕

職員

会館・山莊

令和五年十二月一日現在

石鎚神社・石鎚本教役員
常務総代・本教理事

平岡 照彦

岡村 信一

沖野 和義

田窪 一善

高橋 貴文

藤原 省拓

伊藤 一

加藤 法泰

岡本 嘉孝

山中 將史

秋山 幸一

入江 伸明

藤本 敏男

佐伯 義明

小林 敏朗

山本 眞理子

坪内 康治

山内 孝文

出原 真司

三吉 和史

石田 善久

西原 法泰

加藤 倫子

梶原 傳

浦松 大八

松岡 功

浦松 久美

氏子総代

本教理事

監査

崇敬組合長・教区長

東予 西条・周桑

今治・越智

中予 上浮穴

南予 高知

安芸 東洋大心

山口 備後

福岡 大分

名譽顧問

神社・本教 参与

横田 一徳

山中 將史

三吉 真司

川西 久美

加藤 法泰

西田 幸彦

加藤 保彦

井上 喜美子

深川 忠史

山田 春治

安岡 桂一郎

森 秀人

江藤 和彦

田邊 幸男

中西 良子

佐伯 節子

越智 木村

湊上 喜美子

井上 喜美子

深川 秀人

江藤 健二

湊上 喜美子

佐伯 良子

石鎚本教 教会聯合会

會長 佐伯 良子

副會長 湊上 喜美子

豐友会

會長 勝本 房利

副會長 三吉 真司

敬神婦人会

會長 岡本 加代子

副會長 江藤 ます子

青年部

會長 宇佐 づむ

副會長 寺川 卓

令和五年十二月一日現在

順不同敬称略

教区長(崇敬組合長)名一覽表

令和5年11月1日 付





組 合 名	組合が包括する区域	組 合 長 名	住所・郵便番号・電話番号
東 予	愛媛県の新居浜市以東 香川県・徳島県・兵庫県以東	藤本 敏男	徳島県美馬市脇町木ノ内3621 〒779-3620 TEL 0883-53-8954
西条周桑	愛媛県の 西条市	佐伯 義明	愛媛県西条市小松町妙口甲106-4 〒799-1104 TEL 0898-72-3954
今治越智	愛媛県の 今治市・越智郡	小林 敏朗	今治市玉川町小鴨部甲531-6 〒794-0112 TEL 0898-55-2725
中 予	愛媛県の 松山市・東温市	山本 真理子	東温市南方2124-38-305 〒791-0301 TEL 090-4505-7458
上 浮 穴	愛媛県の 上浮穴郡	坪内 統	上浮穴郡久万高原町日野浦7030 〒791-1503 TEL 0892-56-0378
南 予	愛媛県の伊予市以西 南宇和郡まで	山内 康治	西予市宇和町卯之町4-410 〒797-0015 TEL 0894-62-5533
高 知	高知県全域	出原 孝文	香南市野市町西野370-3 〒781-5232 TEL 090-7144-8024
東洋大心	岡山県と 広島県東部の一部	石田 和史	岡山県井原市井原町1311 〒715-0019 TEL 0866-62-0141
備 後	広島県中部より東	西原 善久	広島県尾道市向島町16060-45 〒722-0073 TEL 0849-41-5087
安 芸	広島県中部より西	三吉 真司	大竹市玖波町203 〒739-0656 TEL 0848-44-1793
山 口	山口県・島根県・鳥取県	加藤 法泰	下関市吉見古宿町9-7 〒759-6521 TEL 083-286-5010
福 岡	佐賀県・長崎県・熊本県 鹿児島県・福岡県全域	梶原 倫子	北九州市門司区大里戸ノ上4-2-22 〒800-0024 TEL 093-372-1101
大 分	大分県・宮崎県	浦松 傳	別府市竹の内6組の1 〒874-0841 TEL 0977-22-9045







成就地区の樹氷

令和6年 厄年表

(数え年)

男性 大厄 42才		
前厄	本厄	後厄
	平成12年生 25才  たつ	
昭和59年生 41才  ね	昭和58年生 42才  ゐ	昭和57年生 43才  いぬ

女性 大厄 33才		
前厄	本厄	後厄
	平成18年生 19才  いぬ	
平成5年生 32才  とり	平成4年生 33才  さる	平成3年生 34才  ひつじ

- 還暦 61才
 - 古稀 70才
 - 喜寿 77才
 - 傘寿 80才
 - 米寿 88才
 - 卒寿 90才
 - 白寿 99才
- (昭和 39年
昭和 30年
昭和 23年
昭和 20年
昭和 12年
昭和 10年
大正 15年

それぞれの年賀の年齢(数え年)を迎えた年に、神社で年賀のご祈祷を受けた後、家族の皆さんでお祝いするのが通例です。年賀や厄年のお祓いは、古例では2月1日ですが、その前後の日でも差し支えありません。石鎚神社では、年間を通して、年賀、厄よけのお祓いを致しております。

数え年・男女とも共通
年賀

百才以上の方は、毎年お祝い致します。 ※石鎚神社では、この厄年・年賀の年齢での御祓いをお勧めしております。

新春特別祈禱のご案内

石鎚神社では、新春特別祈禱を1月中、斎行いたします。

家内安全	商業繁栄	身体健康	当病平癒	交通安全	大 漁	海上安全
心願成就	諸災消除	事業繁栄	安 産	初宮詣	七五三詣	学業成就
入試合格	良縁成就	厄除延命	年賀命寿	就職成就	など諸祈願	

(上記ご祈禱内容以外は、ご相談下さい。)

私たちは、日頃より天地自然の恵みの中で生かされ、豊かな意義のある生活を送っています。その中でもすれば、健康を害し、心の調和が乱れ、人間関係が円滑に行われず、日常生活に支障を生じる場合があります。新しい年を迎えるにあたり、災厄からのがれ、家内仲睦まじく健康に、諸願成就のご守護を願う特別祈禱をご案内いたします。

ご祈禱初穂料

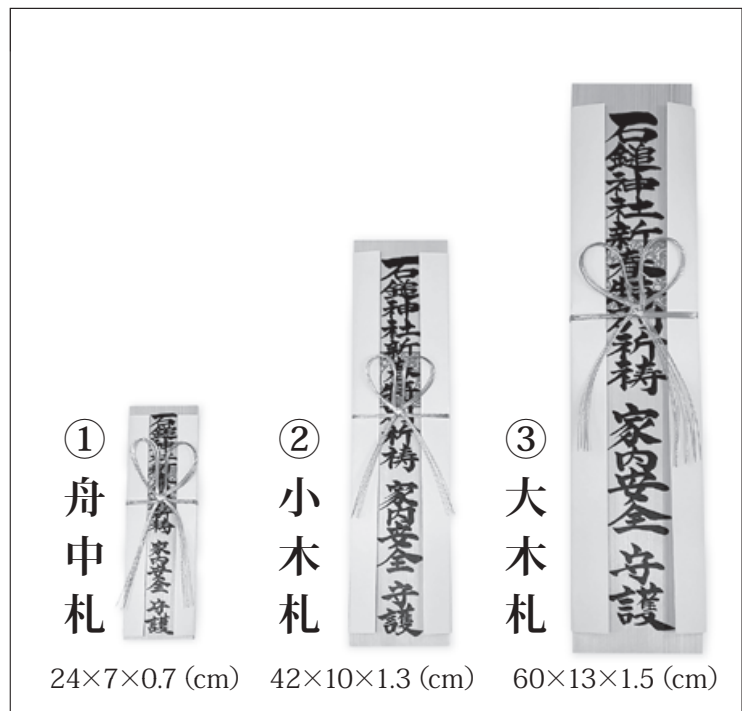
舟中・小木札：5,000 円以上
大木札：10,000 円以上

- ご祈禱はご本殿にてお申し込み順にご奉仕致します。
- ご祈禱の受付時間帯(平日、土曜、日曜、祭日とも) 午前9:00より午後3:30までにお越し下さい。

新春特別祈禱 木札

例年、年の始めに一年の安泰・それぞれの願いを祈禱いたします新春特別祈禱、その祈禱木札の寸法・形状を、ご案内いたします。

- | | |
|-------|-----------|
| | 祈禱初穂料 |
| ① 舟中札 | 5,000円 ~ |
| ② 小木札 | 5,000円 ~ |
| ③ 大木札 | 10,000円 ~ |
- 3種類の祈禱木札よりお選びください。



星祭り祈願のぐし案内

令和五年十二月二十二日(冬至)

星祭祈願始め祭 午後四時より

令和六年二月三日(節分の日)

星祭祈願納め祭 午前十一時より

星祭りとは、年の変わり目に各人の持つ「生まれ星」を

祭り、悪い年は災難を免れるように、良い年は一層良くなるようにと一年間の幸福と除

災の祈願を石鎚大神の御神徳をいただいて、本年以上に幸

多き年となりますことを祈願するものであります。

祈願札に、ご氏名を記入奉製し、冬至の日の夕刻より節

分の日まで、神職が朝夕に清祓・ご祈願いたします。

満願の日である節分の日には、本社にて古神札神納浄火

祭に次いで節分祭・星祭祈願納め祭が斎行されます。

たくさんの方々のお申し込みと祭典の参列を心よりお待ち申し上げます。

記

星祭祈願申し込み要項

*お申し込みは、所属組合長・

教会長・遙拝所長を始め、先達教師の各位並びにお世話

人様を通じてお申し込みください。どなたでも申込

きます。申込用紙はホームページよりダウンロード

できます。ご不明な方は、本社星祭り係までご連絡ください。

*祈願札は、節分の後にお世話人様に発送し、皆様方にはお世話人様よりお受け取り

いただきます。

お願い

お申し込み各位には、楷書にて文字をはっきり丁寧に

記入ください。これを以て神札に記入しますので、宜しく

お願いいたします。

また本年も帳面表紙に「お世話人補佐」の欄を設けてお

ります。これにはお世話人のお手伝いをしていたいてお

ります方の氏名・連絡先をご記入ください。これは、お名

前など記入不足があった場合、

確認等を取らせていただくために伺っています。なにとぞご協力お願いいたします。

また三千円未満でお申し込み頂きました方には、送料百円を別途お供え頂いて

おります。(次年度より送料変更します)

その他、ご質問や不明な点、お問い合わせがありましたら、本社星祭り係までお尋

ねください。

以上

星祭り神札六種類、初穂料

星祭特別五号守 五百円以上



(五号守) 6.5cm×3cm

星祭特別二号守・六号守 二千円以上



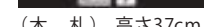
(二号守) 13.5cm×7.5cm

星祭祈願特別木札・五号守 一万円以上



(木札) 高さ37cm

星祭祈願特別木札・六号守 五千円以上



(木札) 高さ37cm

星祭特別六号守 三百円以上



(六号守) 6cm×3cm

星祭特別三号守・六号守 千円以上



(三号守) 9.5cm×6cm

星祭特別一号守・六号守 三千円以上



(一号守) 16cm×9cm

(一号守) 16cm×9cm

二月三日 神事案内

二月二日 午後五時から
星祭り 祈願納め宵宮祭

二月三日

午前十時三十分から

古神札神納浄火祭

昨年までの古い神札を、浄火を以て焼き納めます。

午前十一時から

星祭祈願納め祭
併せ 節分祭

昨年冬至の日よりお申し込み頂きました方々の星祭特別神札を朝夕に祈願を続け、節分当日の祈願を以て満願となり、祭典終了後、お世話人各位へお渡し申し上げます。

(郵送を希望されました方の神札が手元に届くのは二月三日以降となります)

引き続き

御神像拝戴神事

(当社のみの特殊神事)

厄祓い豆まき



古神札神納浄火祭

◎福引き入り福豆授与

招福うどん振る舞い

(無料、但し数に限りがあります)

◎愛媛プロレスのレスラー

石鎚山太郎と

今年も

愛媛マンドリンパイレーツの
マツピーくんがやってくる!

皆様のご参拝を

お待ちしております。

お誘いあわせて

ご来社ください。

お知らせ

令和五年十一月十九日

ハワイ石鎚神社の御神体は

ハワイ出雲大社へ遷座

合祀されました

ハワイ出雲大社の益々の御清祥をお祈り申し上げます。

文責、武智。

石鎚神社との友好団体で

あるハワイ石鎚神社は去る

十一月十九日の浄闇裡に、

御神体をハワイ出雲大社へ

遷座、合祀されました。以降、

御神体はハワイ出雲大社に

御鎮座されています。

ハワイに行かれた際には

ぜひハワイ出雲大社へお参

りください。

ハワイ出雲大社では、石

鎚大神様への御神像拝戴

ご祈禱も、お申し込みの上

でご奉仕して戴けるとの事

です。

ハワイ出雲大社

ハワイ州ホノルル市

北クワイ通り215

2151N, KukuSt, Honolulu,

HAWAII 96817

宮司 天野 大也 様

TEL 0101-808-

538-7778



ご奉納

小型八足案 四案

和歌山県 岩出市

瀧谷 清子 様
瀧谷 直文 様

去る十月三十一日、岩出市の瀧谷清子様、瀧谷直文様より、小型八足案、四案をご奉納戴いた。全国各地の神社を参拝されて御神縁を結ばれる中、以前から御縁を戴く石鎚神社にご奉納をくださった次第です。右、深くお礼を申し上げます。

文責、武智。



御奉納

十月二十三日の土小屋遙拝殿のみみじ祭にて『大幟旗』を新たに境内に御奉納いただきました。

令和五年十月吉日

奈良県生駒市西旭ヶ丘
西山昭一・重美
※二体奉納(敬称略)

御奉納誠にありがとうございました。



御奉納は、本社・成就社・土小屋遙拝殿にて、一体二万五千元で受け付けております。

担当 大岡権禰宜

お初穂奉納者

五万円以上ご奉納いただきました皆様

令和五年九月二十八日
令和五年十一月十五日まで

《本社》

◎式拾万円以上

(株)大屋 伊藤 慎太郎
小安 ヤス子

◎五万円以上

木村 篤子 鈴木 志麻

(順不同・敬称略)

また、本社での五万円以上のお初穂奉納者につきましては、本社本殿前掲示板に掲載させていただいております。ご奉納心から篤くお礼申し上げます。

文責 権禰宜 大岡

新入職員紹介

会館・頂上山荘

宝利 竜也



四国中央市出身。以前はここ西条の地で11年働いていた経歴もあり、また戻って来たことで、何かと西条とはご縁があるようです。子供はもうすぐ4歳になる女の子と、来春1歳を迎える男の子がいます。時には御神門の犬狗にも見える『てんてん』のような無邪気な2人と遊んでいる時や、家族で外に出掛けている東の間のひと時が自身の唯一の癒しとなっています。今後も石鎚神社が地元の方に愛され、国内外問わず一度は行ってみたい、また来たいと思えるような憩いの場、癒しの場としてご奉仕していけるよう日々精進して参ります。

東洋大心崇敬組合 中津原遥拝所
御初穂米連続五十四年 奉納

広島県福山市

中津原 遥拝所

遥拝所長

功労章 銀之笏 拝受

高原 政明 元老大顧問

大講義



奉納者 八七名
御初穂米 一一三袋

十一月五日

令和五年十一月五日

(日) 中津原遥拝所より
遥拝所長高原政明様を始
め三十八名の皆様が奉納
者を代表し、本年収穫し
た新穀を御奉納されまし
た。

当日早朝より広島県福
山市を出発され、本社本
殿内へと信徒の皆様と神
職職員にて搬入いたしま
した。御奉納された新穀
の袋が積み上げられた様
はまさに圧巻でありま
す。



その後、御神像拝戴神
事を齋行に併せ、信徒の
皆様のそれぞれの感謝と
祈りを御祈念御奉仕させ
ていただきました。

御奉納いただきました
新穀は十二月一日に新穀
感謝祭にお供えし、お山
開き大祭を始め、春秋大
祭、各行事に使わせてい
ただいております。長年
にわたる御奉納にこの場
をお借りしまして御礼申
し上げますとともに、
遥拝所にかかわりのある
皆様方のご健勝とご多幸
を祈念しつつご報告とさ
せていただきます。



新穀奉納

次に、御奉納の皆様の方名を掲載いたします。

(順不同敬称略)

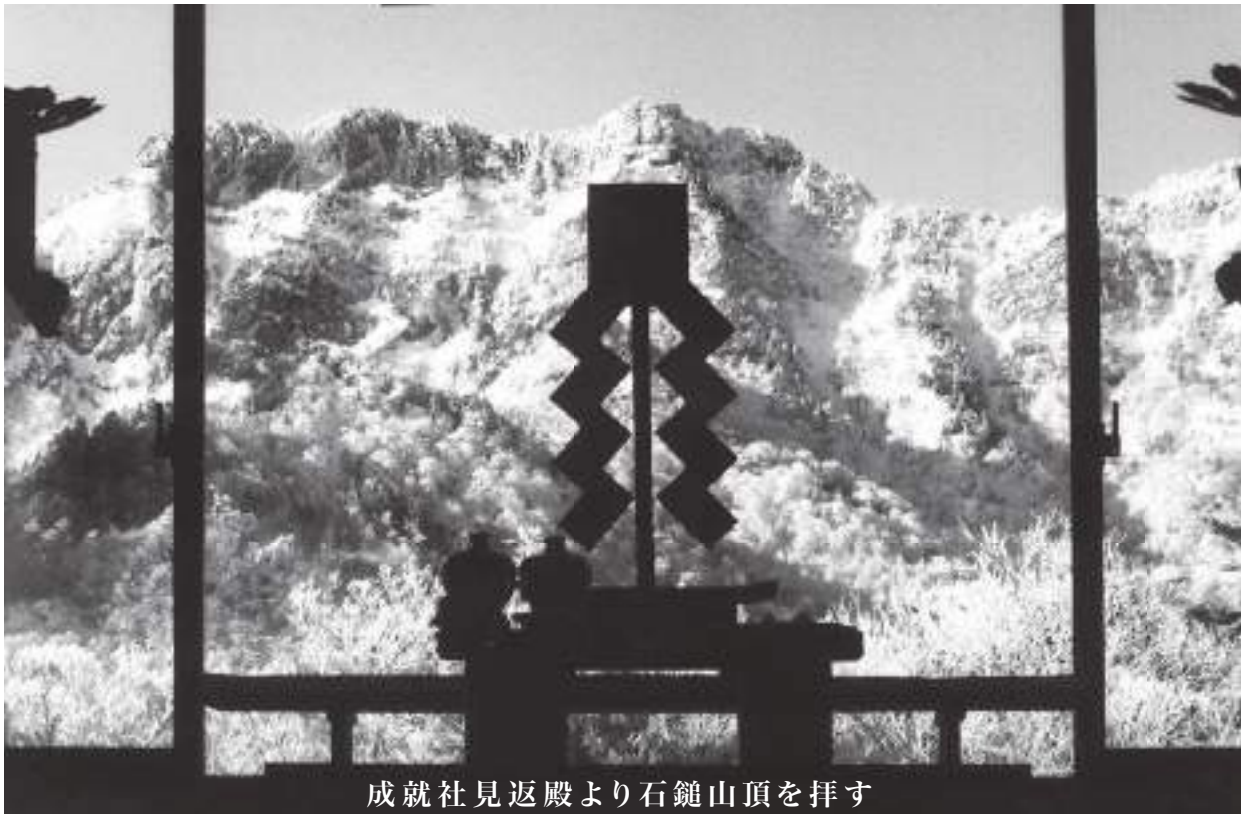
山本 慎治
 松井 憲司
 池ノ内幸徳
 岩佐 全純
 大宮 正喜
 川相 蓉子
 (株)SC
 小島 満明
 柴田千重子
 柴田 哲男
 田頭 照正
 高橋 和宏
 高原 誠
 高原 政明
 多田 芳子
 戸田 恒司
 藤波 定実

西嶋 進
 松井 大記
 松井 千紘
 安達 拓也
 安達 稔
 安達 直也
 アペックス(有)
 荒川 士郎
 荒川 文子
 荒川 弥生
 池本 康年
 浦部 由明
 大塚 輝昭
 大塚 元美
 大塚 庸弘
 岡原 史郎
 岡原 淑子
 岡本富美夫
 小野田正弘
 小野田善紀
 柏原 一郎
 柏原 一夫
 柏原 良紀
 柏原 敏子
 金尾 勇
 金尾 美苗
 金野 彰子

川相美代子
 北村 昌子
 北村 暢康
 城戸 護
 城戸留里子
 倉本 美枝
 桑田幾治郎
 桑田 悦子
 桑田 高志
 栗田カツ子
 香西 綾子
 香西 和子
 児玉恵美子
 坂中 秀行
 坂本 健司
 坂本 友宏
 坂口 勝政
 佐々木道裕
 佐藤 秀治
 佐藤 義定
 柴田 光江
 信野 徳三
 園尾 裕
 第二精油(株)
 高垣 豊子
 高橋 義典
 高原 史菜

高原 輝人
 田中音次郎
 土屋美千子
 寺田 洋芳
 豊田 尚子
 長久智佳子
 橋本 政人
 橋本 敏子
 花岡 豪
 広瀬 満幸
 藤波 光司
 三木 隆宏
 三好 美寛
 山本 孟男
 戸田 有治
 小野田照子





成就社見返殿より石鎚山頂を拝す

教会役員辞令発令

※当該教会名

宗団法人石鎚本教

倉敷不動教会

※鎮座地

岡山県倉敷市

※代表役員・教会長

(任期は終身)

川ノ上 一博

右、令和五年十一月一日付

管長辞令発令



※責任役員

(代表役員含み規則定数七名、

任期は四年)

加上 吾郎 國司 顕治

岡 隆之 浅川 学

兼安 寛美

右、令和五年十月二十三日付、

管長辞令発令

※責任役員

川ノ上 享

右、令和五年十月二十三日付、

管長辞令発令

教会役員辞令発令

※当該教会名

宗団法人石鎚本教下関教会

※鎮座地

山口県下関市

※責任役員

(代表役員含み規則定数四名、

任期は四年)

岡井 正継 米倉 豊己

須藤 和寛

右、令和五年十一月一日付、

管長辞令発令

教会代表役員変更

※当該教会名

宗団法人石鎚本教今治越智教会

※鎮座地

愛媛県今治市

※代表役員・教会長

(任期は四年)

羽藤 繁雄

右、令和五年十一月一日付、

管長辞令発令



倉敷不動教会二十周年祭 齋行

十月二十二日

元老大顧問

権中教正

川ノ上一博 教会長



此の度、岡山県倉敷市林の地に鎮まります倉敷不動教会の創立二十周年の大祭が齋行されました。コロナ禍の影響もあり、本来の周年には齋行できず、本年も通常の秋季大祭として執り行う予定でしたが、本社よりの奨めもあり、直前での周年祭齋行の運びとなりました。また、教会長も川ノ上勝利先生より川ノ上一博先生に交代されていますが、教会長就任奉告祭を来春に執り行い皆様への報告を予定にて進められています。



本社より曾我部禰宜、勝本権禰宜、小西巫女が出向し教会の皆様方とともに御奉仕させていただきました。

秋季大祭は庭上にて柴灯護摩の修法に併せて齋行する形で進められ、祝詞奏上、神楽舞奉納、玉串奉奠の後、本社出向社は齋場の仮設テントへ移動し、教会の皆様方によって護摩の修法が執り行われました。

護摩の炎が高く立ち昇り、齋場中が炎の熱で包まれる中、参列の皆様が願いを込めた護摩木を祭員の方が一つ一つ読み上げながら火に焚べて各々の祈願の成就を祈念されました。



祭儀終了の後、感謝状の授与と周年齋行の併せての本教教師の記念昇進の授与が行われました。教会長から短く簡潔に「何かあった時ではなく何も無い時にこそ教会へお越しくください。笑顔の絶えぬ教会にしていきたい」と人柄の滲むご挨拶を頂き、参列者一同和やかな空気に包ま

れていました。

倉敷不動教会の節目の御祭儀に御縁をいただきましたことに感謝申し上げ教会の弥益々の御繁栄と、教会長を始め役員・信徒の皆様方のご健勝とご多幸を祈念いたしつつ、ご報告とさせていただきます。



【本教教師昇進】

権中講義 國司 顕治
大訓導 川ノ上義雄

【感謝状】

川ノ上勝利
川ノ上一博

(順不同・敬称略)
記 権禰宜 勝本

十一月十八日
広島県尾道市因島

石鎚神社 因島七洋遥拝所
開所三十五周年記念大祭
所長就任奉告祭 齋行
遥拝所長
門家清次 副大会長



去る、十一月十八日(土)広島県尾道市因島土生町の大山神社境内に鎮座されます石鎚神社因島七洋遥拝所開所三十五周年記念大祭が武智宮司・大岡権禰宜・篠塚巫女・田窪常務総代が出向のもと、遥拝所長門家清次副大会長を祭主として厳肅裡に齋行されました。

当日は、各地で初雪の便りや強風など荒天が心配されましたが、風は冷たいものの陽も差し青空が広がる中、午前十時半より祭典が齋行されました。備後崇敬組合西原組合長を始め、約二百名の参列者の中、開式太鼓、修祓、祭典開始の拝礼、献饌の後、大山



神社巻幡宮司による祝詞奏上に続き、武智宮司が今回石鎚神社因島七洋遥拝所は開所三十五周年と初代箱崎一郎所長より二代箱崎信雄所長そして三代門家清次所長へと代わり新体制での出発を言祝ぎ、祝詞を奏上、巫女による豊栄の舞が奉納され、玉串奉奠、大祓の詞を皆で斉唱し、撤饌、祭典終了の拝礼、閉式太鼓と祭典を取り納めました。

その後、遥拝所長就任の辞令と感謝状の贈呈、先達昇進辞令が手渡され、御神像拝戴があり、新所長を始め新役員の若手を中心として拝戴奉仕の先達を交代しながら参列者全員を拝戴されました。そして、盛大に餅撒きの儀が執り行われ、今年開所三十五周年を祝い沢山のお餅や、

タオル・お菓子などが撒かれました。

因島七洋遥拝所は平成二年十一月十八日に本社より御神像を下付され初代箱崎一郎遥拝所長によつてこの大山神社巻幡宮司の許可を得て境内に石鎚毘古大神の三体の御神像をお祀りし開所。二代箱崎信雄所長が務め、今年で三十五周年の節目の年となり、今般これを機に門家清次所長がご就任となりました。

因島も人口減少と高齢化が進み信徒の方もだんだんと少なくなつて来てはいるものの、毎月月次祭を齋行し、信徒での親睦も深め合つているとのことです。今後は若い方の参加も呼びかけつつ、ご尽力いただければと思います。

最後に今大祭にご参列の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたします。ご報告といたします。

権禰宜 大岡記

感謝状拝受者

- 箱崎 信雄 元老顧問
- 門家 清次 副大会長
- 木原 健吾 副大取締
- 箱崎 信賢 監長
- 箱崎 久勝 大監長
- 箱崎 登 副取締

(順不同・敬称略)

遥拝所役員 辞令



当該遥拝所名

石鎚神社因島七洋遥拝所

鎮座地

広島県尾道市因島

遥拝所長

門家 清次

役員

- 箱崎 信賢 箱崎 久勝
- 箱崎 登 箱崎 久勝

右、令和五年十一月十八日付

宮司辞令発令

(順不同・敬称略)

先達の会符えぶを受けましよう



男会符

玉持(たまもち)の御神像
 (和魂、にぎみたま) 仁の御神徳を表します。
 家内安全、病氣平癒を守ります。

鏡持(かがみもち)の御神像
 (奇魂、くしみたま) 智の御神徳を表します。
 農業、工業、商業、漁業、各事業の繁栄、
 学業の成就を守ります。

剣持(つるぎもち)の御神像
 (荒魂、あらみたま) 勇の御神徳を表します。
 勇気、忍耐をすすめ、悪事を除き、危機を守り、
 厄除開運、 諸災消除、交通安全を守ります。

先達とは、
 ○先達(せんだつ)とは、石鎚山に親しむ、
 石鎚大神様の子供(氏子)です。

先達会符とは、

○石鎚大神様の御神体であり、受けた方の一生の守り札、石鎚大神様の子供(氏子)の証明です。

○氏子として石鎚大神様のお守りを戴く、世界に唯一、本人のみのお札です。

○氏子は、御山開き大祭中の登山保護料は免除されます。

○「信仰の氏子」ですので、氏神様の氏子、お寺様の檀家としてもかまいません。

■先達会符は…

本人のみの【会符番号】、住所、氏名が記入され、石鎚神社の【先達台帳】に登録されます。男性の会符と女性の会符があり、それぞれ家族・親族に代々引き継ぐものです。小学校卒業の方で、石鎚山へ3回以上登った方は先達会符を受けることができます。

■先達階級とは…

御山に近づいた証し、神様との御縁が、より深まった証しとして、参拝を重ねることにより順次昇進します。昇進により神様の御縁・お力を戴く御縁が深まります。昇進初穂料は祭典の神饌物、登山道整備、大祭での救護班の運営費等、御山開き大祭の公的費用として活用されます。

先達昇進(十七階級)

先達にして、神社・本教に功労のある人に、申請により副取締(ふくとりしまり)から大監長(だいかんちょう)までが襟章バッジを、特別大監長(とくべつだいかんちょう)から元老大顧問(げんろうだいかもん)までは階級笏と襟章バッジが授与されます。

副取締↓取締↓副大取締↓

大取締↓副大会長↓大会長↓

副監長↓監長↓副大監長↓

大監長↓特別大監長↓特選部長↓

名誉大監長↓名誉部長↓元老↓

元老顧問↓元老大顧問

元老大顧問にして特別の功労者には、

有功神鏡笏

(ゆうこうしんきょうしやく)

功労章銀笏

(こうろうしやうぎんしやく)

最高功労章金笏

(さいこうこうろうしやうきんしやく)

が授与されます。

☆ご案内☆
第七十四回
石鎚本教所属
教師講習会
 三月八日(金)・
 三月十日(日)

第七十四回石鎚本教所属教師講習会を本年三月八日から十日の日程にて開催致します。

本年も昨年に引き続き第一部を実施致します。「先ずは、正坐が出来て足腰しっかりしている方を対象」。主たる講義内容は「基礎作法と神前奉仕の心得、更に実践」です。また内容は、その都度熟達度を鑑みて進めさせて頂きます。尚、希望されます方は、申し込み用紙の第一部の欄にお間違えなきよう記入してください。

各組合・教会・遙拝所所属の将来を担う教師志願の皆様、今以上の研鑽をとお考えの教師の皆様、志ある多数の皆様にご参加いただきますようご案内致します。

受講規定

- 一、先達であること
- 一、教会所属の方は教会長の承認・推薦、遙拝所所属の方は遙拝所長および教区長の両名の承認・推薦、無所属の方は教区長の承認・推薦のある者

※(特別な事情がある場合は本社までお尋ねください)

- 一、禊行に参加の事
(行衣は各自持参)
- 一、終了奉告祭に祭員として奉仕の事(見学不可)
- 一、期間中の遅刻・早退・中座は認めません

日程

◎集合

・三月八日午前七時

(前日七日の宿泊は無料。)

※前泊は県外の方が対象です。

◎駐車場

・第一駐車場右手青い建物方へお願い致します。

◎受講料

・三万円

(期間中の賄い等の費用)

著衣・教本・昇進料等は別途

◎持参品

筆記用具・白衣・襦袢・帯・白袴・白足袋・草履・笏・印鑑・教本(祭式大成・教師必携・禊行用禪(男性)・禊行用行衣(女性用)・着替え・洗面用具・ねまき(白い物)

※尚、講習会前日の午後五時より当日の午後正午迄、京都の装束竹重さんが、会館二階にて装束の販売を致しております。ご利用の方はお尋ねください。

記

申し込み期限

◎二月十五日(厳守)

《教師志願初めての方について》

- ① 先達資格を有する事
- ② 講習受講者である事
- ③ 教会所属の方は教会長の承認・推薦(署名・捺印)。遙拝所所属の方は遙拝所長および教区長(崇敬組合長) 両名の承認・推薦(署名・捺印)。無所属の方は教区長(崇敬組合長) 承認・推薦(署名・捺印)のある者。※署名・捺印無き申請書類は受理出来ません。
- ④ 本社の要請に応じられる事
- ⑤ 住民票と本籍地発行の身分証明書を準備の事
- ⑥ 無所属(当社・当本教の教会・遙拝所に所属無し)の方は、教師資格修得後一年以内に当社・当本教の教会・遙拝所に所属することを必ず要する。
- ⑦ 管長の職権により受講させる場合も有ります。

《教師昇進について》

- ① 講習会を受講の事
- ② 星祭り・大麻のお世話について願書に必ず記入の事
- ③ 教会・遙拝所への協力・奉仕のある者
- ④ 本社の要請に応じられる者
- ⑤ 右、規定に該当し、規約に定める年功に該当承認・推薦のある者

《祈祷免状について》

◎次のページをご参照ください。

※当社教会・遙拝所に所属の方のみ申請を受付致します。

※教師資格・祈祷免状取得者の中に、教師義務金の滞納、星祭り・大麻のお世話なき場合、規定年数を超えますと、教師資格・祈祷免状の取り消しと台帳削除を致します。ご了承ください。

以上
 ご不明な点、お問い合わせは、本社・曾我部洋輔までお尋ね下さい。



(終了奉告祭)



(講習会写真)

石鎚本教所属教師講習会 祈祷免許の申請について

石鎚本教所属教師講習会並びに祈祷免許申請の案内状は崇敬組合長・各教会・遙拝所宛に、十二月末発送。

【祈祷免許申請資格】

※当社教会・遙拝所に所属の方のみ申請を受付致します。

①教師講習会五回以上受講、内、本社講習会を二回以上受講。

②過去三年間、毎年神社大麻十体以上・星祭り祈願三十体以上の奉仕実績。

※教会・遙拝所所属後、無所属の者は、過去三年間、毎年神社大麻二十体以上・星祭り祈願八十体以上の奉仕実績を要す。

③お山開き大祭に十名以上の先達奉仕のある者。

④教師階級は中講義以上。(中講義同時昇進申請可能)

⑤預かり賽銭のお世話人の実績。

⑥教会所属の者は教会長の・遙拝所所属の者は遙拝所長及び教区長の・無所属の者は教区長の承認、推薦のある者。(特別な事情がある場合には、本社迄お問い合わせ下さい)

⑦将来、講社・遙拝所の組織結成・設立に志せる者。

『祈祷免許申請申し込み期限』

令和六年一月二十五日

『審査概要』

①『教師講習会開催迄の事前課題』(未提出者は失格)

※事前課題用の奉書紙はご自身でご準備下さい。

②『祭式審査』

③『面接』

☆事前課題の内容については、申請後に詳細を通知。

☆指定された各種課題・期限を始め、本社の指示に延滞の場合、申請資格を失います。

☆審査の流れは、事情により若干の変更の可能性有り。以上

第74回本教所属教師講習会

令和6年3月8日～10日

	3月8日(金)	3月9日(土)	3月10日(日)
5-5:30			
6-6:30		起床	起床
7-7:30		禊行	禊行
8-8:30	集合・受付(7時～7時30分まで)	朝拝神事・記念撮影	朝拝神事(御神像拝戴)
8:30-8:45	開講奉告祭	清掃・朝食	朝食
9-9:30	開講式	行事作法 8時40分～11時55分	配列確認・習礼 8時40分～10時10分
10-10:30	神社・本教の概要 本教教師の心得		装束着装・休憩 10時15分～10時40分
11-11:30	作法講習(基礎作法)		終了奉告祭(全員奉仕) 10時50分～12時15分
12-12:40	昼食・休憩	昼食・休憩	
17-17:30	作法講習(基礎作法とその解説)	行事作法	装束を脱ぐ、回収。
17:30-18-17:30	行事作法		閉講式 12時40分～13時10分
18-18:30	神道作法		解散 13時15分～
18:30-18:30	夕拝	夕拝	※都合によりプログラム 変更場合があります。
18:30-18:30	夕食	夕食	
21-21-	入浴(20時50分まで)	入浴(20時50分まで)	※今回も、講習会終了後に 直会弁当ございますが、 本社の宿泊はございません。
	就寝	就寝	

講師紹介

石鎚神社宮司・石鎚本教管長 武智 正人先生
 石鎚神社権宮司・石鎚本教宗務局長 十亀 博行先生
 石鎚神社権禰宜 十亀 雅史先生
 石鎚神社豊友会 諸 先生

石鎚神社教化カレンダー謹製



上下見開き A3サイズ



表紙 A4サイズ

**社務所窓口、
ホームページ等にて受付。**

お申込先：石鎚神社 担当：権禰宜 曾我部洋輔

〒793-8555
愛媛県西条市西田 797

TEL 0897-55-4044

FAX 0897-55-7242

<http://ishi@ishizuchisan.jp/>



初穂料 ¥1,000 送料別途

～ ご案内 ～

教化カレンダーの各月の写真は、当社と深く御縁を頂いております写真愛好家の皆様よりご提供を頂き、各月には『石鎚山36王子社』と致しまして36王子社の説明を掲載しています。日付には、旧暦と六曜を載せておりますのでご活用いただければ幸いです。

----- きりとり線 -----

教化カレンダーお申し込み用紙 金1,000円 合計 円(送料別)

(※郵便局送料値上げの為、送料変更です：1冊：¥300、2～5冊迄¥370、6冊以上着払い)

氏名		お電話	()
注文数	部	郵便番号	〒 -
		ご住所	



第五十三回
石鎚山三十六王子社
巡拝報告
令和五年十月二十四日〜
二十七日

さんじゅうろく おうじしや
《三十六の王子社とは 大神様の神子神さま 三十六社》
おおかみさま みこがみ
さんじゅうろくしや

王子社とは、石鎚大神様の御子神様の御社
 霊峰石鎚山中の、三十六カ所にお祀りされている
 古来、先達は三十六王子社を巡拝しつつ、御山に参詣した

石鎚本教教会聯合会主催三十六王子巡拝行が、三泊四日の行程にて行われました。

本年は総勢十九名にて巡拝致しました。全国各地より四〇五冊「祈願納め札」の総計五十三名のお申し込みを頂き、各王子社では皆様方の祈願札の読み上げをし、それぞれの王子社の納め箱に奉納致しました。大神様と御子神様のお導きを頂き、四日間の行程も良き天候に恵まれ、怪我無く、全行程恙なく巡拝行をさせて頂きました。皆様から寄せて頂きました「祈願納め札」は、各王子社の納め札箱に一年間奉納、またこの巡拝行にて、各王子社の祭事で読み上げました「祈願読み上げ札」は、本社本殿内に一年間お納めして御加護を賜ります。

今回の三十六王子巡拝行にて、ご協力・ご理解頂きました組合・教会・遙拝所・講社等の関係各位の諸先生方にこの場をお借りし厚く御礼申し上げます。

併せまして本年も心温まるお接待をして頂きました、下関教会様・福岡神和教会様・吉田教会様・極楽寺様、誠に有難うございます。

本年「祈願納め札」を十冊以上お世話頂きました方々のお名前を掲載致します。

- ・福岡県 福岡神和教会 佐伯良子
- ・福岡県 村上純子
- ・福岡県 福岡田川教会 榎並好美
- ・福岡県 福岡西教会 初谷忠彦
- ・愛媛県 豊田綾香
- ・熊本県 肥国合神遙拝所 日高智美
- ・愛媛県 吉田教会 越智汀祐

(順不同・敬称略)

以上ご報告とさせて頂きます。



長岡式酵素玄米と野菜のヴィーガンカフェ

「カラダとココロは食べたもので出来ている！」
 どんなものを食べるかで体と心の状態は大きく変わります

食は命 ★ 食は薬 ★ 食は心身

自らが原因不明の湿疹で病院を転々とし、独学で「食べるもの」「食べ方」を変え
 排毒に苦しんだ後、完治させた経験から安心して食べに行けるお店があれば…
 と始めた自然食カフェです

◆長岡式酵素玄米◆

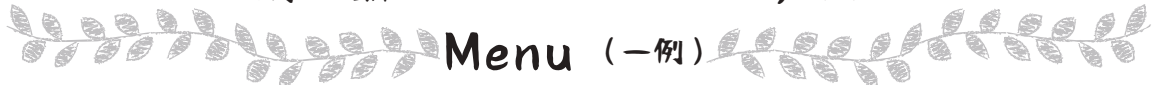
熟成の段階で糖度がアミノ酸変化します。そのため糖質が気になる方、ダイエット、
 体質改善にもお役立ちします。無農薬玄米・無農薬小豆・特別な塩(サンナトリウム)と
 石鎚神社のご神水を使い熟成発酵させ3日以上寝かせています。

◆酵素玄米……300g (約2食分) 880えん

◆朔日餅(ついたちもち)◆

古来『小豆』の『赤色』には、邪気を祓ったり、災いを避けるという『力』があります。
 伊勢では1日にお餅を食べます(正月は除く)。
 縁起の良い小豆と玄米モチ米で『おはぎ』をご用意しております(1日限定)

◆朔日餅……3個入(竹皮容器) 1,300えん



Menu (一例)

- | | | | |
|---------------------------|---------|-----------------------------------|--------|
| ・大吉ランチ
(限定20食) | 2,200えん | ・Organic Coffee
(Hot/Ice) | 550えん |
| ・Organic Tea
(Hot/Ice) | 550えん | ・Organic 季節のスムージー | 880えん |
| ・季節の酵素ドリンク | 880えん | ・Sweets
(ケーキ・マフィン・クッキー・豆乳寒天など) | 480えん～ |

★お知らせ★

- ・イベント、行事などご予算に合わせてお弁当をお作りします
- ・店内、貸切でのお食事会もできます
- ・動物性、卵、乳製品不使用のバースデイケーキをお作りします
(上記お気軽にお問い合わせ下さい)

★安心安全★

- ・動物性、乳製品、卵、白砂糖は不使用
- ・添加物、化学調味料は不使用
- ・昔ながらの製法で作られた調味料を使用
- ・お野菜は農薬、化学肥料不使用または、減農薬地産路栽培を使用
(全てに石鎚神社ご神水を使用)

★愛媛県西条市西田甲797(石鎚神社社会館内)
 ★Tel 080-6015-8088
 ★インスタ gekko_vegan.cafe

★営業時間 11:00~15:00(L.O.14:00)
 ★定休日 月・火(神社の行事で臨時休業致します)
 ★新メニュー・臨時休業はインスタにて掲載

明けましておめでとうございます。
旧年中は頂上山荘をご利用いただきありがとうございました
本年もよろしく願いいたします。

予約受付開始

1月20日10時～

(電話受付を優先します)

※電話受付時間

1月～4月：9時～16時

5月～10月：8時～19時

営業期間

5月1日～11月3日

(気象状況により変更する事が有ります。)

予約・問合せ [石鎚神社頂上山荘]

☎080(1998)4591

1泊2食付き

大人：13,000円(税込) 小学生：7,000円(税込)

会符割り：2,000円

◆宿泊について

◎宿泊人数1日限定25名とさせていただきます(完全予約制)

※6月28日～7月10日は予約不可

◎推奨ご持参品

- コップ
- ゴミ袋(売店で購入いただいた物含め、ゴミは全てお持ち帰りをお願いします)
- 必要に応じて体温計・インナーシーツをお持ちください

◎ご予約・現地受付

- 宿泊者全員の名簿提出

※37.5℃以上の熱がある場合や体調が悪い時はキャンセルをお願いします。

(キャンセル料は頂いておりません)。

NPO
法人

石鎚森の学校活動報告

※石鎚森の学校²⁰²³成就地区
森林保全活動

【日 時】令和5年11月8日(水)
午前10時00分ロープウェイ登山
山 13時40分ロープウェイ下山

【場 所】石鎚山成就地区第
2園地、第1園地

【主 催】石鎚森の学校
【参加者】事務所スタッフ
並びにゲスト1名の計7名

曾我部事務局長、十亀雅史理事、岩本昌美・黒河由香両事務所スタッフ、藤原隆子・秋山一幸各サポータースタッフ、ゲストとして嵐照洋さん

例えば、本法人設立以前から恒例の成就地区森林保全活動も20年程度継続されています。

その内容は、参加者を募つて多い時には小学生以上40人程で登山や園地への植樹、またある年は石鎚神社さん所有

の人工林(千本生え)の松や杉の間伐、枝打ちに汗を流し、更には園地の下草刈や周辺の風倒木を利用して、ベンチやテーブルを必要箇所に作成設置しました。



その時々で、本法人の森林保全活動に関する技術や知識を持つ理事や専門家の方を講師として招き、その時の活動に必要な事々のレクチャーを受けて催行して来た次第です。そう言えば、必要に迫られ男性事務局スタッフが県や団体が主催するチェンソーの扱い方講座に参加したりもしました。

コロナ禍も事務局スタッフのみで本活動は継続し、今回も活動参加の一般募集はしないで事務局スタッフと昨年も参加して頂いたチェンソーも扱えるゲスト嵐さんの7名で、第2園地と第1園地の一部の下草刈を行いました。



一部というのも、過去に一度も無かったことですが、この時期に第2園地の周遊道が綺麗に下刈されていてほとんど私たちが手を付ける必要が無かったのです。おそらく西条市の関係で本来お山開き前にされる下草刈が遅くなった結果?なのか・・・です。ので、30人掛けベンチの発掘と周遊道に倒れかけていた朽木の撤去を行い、第1園地のかつて植樹したヤマザクラ周辺の雑

木や下草の小枝を払い、サクラに陽が当たるように作業を行いました。今年の当該活動を終了と



いずれにしても、少々肌寒いお山の晩秋の空気が満ちる青空の下での作業は、心地良い汗を流させてくれ、そして私たちがスタッフの心も清々しい森の中へと解放させてくれました。お疲れ様でした!

※石鎚の大自然と古の山岳
信仰体験モニターツアーに
参加

【日 時】11月15日(水)

午前3時ロープウェイ登山、翌16日(木)10時20分ロープウェイ下山

※本ツアーは、石鎚神社本社、

極楽寺、成就地区、UFOライン、土小屋地区、瓶ヶ森、面河溪などの石鎚山系を周遊体験する2泊3日で催行。

【場所】石鎚神社成就社、石鎚山成就地区の登山道周辺

【主催】日本航空株式会社 松山支店、(株)ソラヤマいしづち

【企画組織・団体】西条市観光振興課、久万高原町ふるさと創生課、高知県の町産業建設課、一般社団法人愛媛県観光物産協会、NPO法人石鎚森の学校

【森の学校担当パート】

15日夕刻、成就社見返殿内で催行の篠笛奏者・阿部一成さんの楽曲奉納ステージでの太鼓演奏&祝詞コラボ及び翌16日、成就社境内での石鎚山の伝統文化や社殿等の案内&下山しながら成就地区の自然をガイド

【参加者】

外国人含む総計約25人

【事務局参加】

曾我部英司事務局長
岩本昌美事務局スタッフ

標記ツアーが催行され、主催者の方よりご依頼を受けてお山の案内人活動の一環として石鎚山の伝統や文化、自然のガイド、また、国内外で活躍される知己の篠笛奏者、阿部一成さんのステージでの篠笛と太鼓&祝詞コラボを担当させて頂きました。このツアーは、外国人を主な対象とする2泊3日の石鎚山系を巡るモデルツアーです。



15日夕刻、霊山で聴く篠笛奉納ステージは、見返り遙拝殿内で一時間。時節柄、若干肌寒くもありましたが参道や殿内には灯籠なども設置して、通常の光源を落として神秘的な空気感のなか、大好評の音

霊体感時間となりました。



翌16日には、参加者全員が成就社の朝拝に参列。



神事後、成就社主任の玉井権祐宜より神社の説明、また曾我部事務局長からは、正坐や拝礼などの作法の解説がありました。本殿退出後、外国

人の方々はお守りや朱印をお受けになっていました。

ツアー2日目のこの日は成就社下山後、土小屋に向かいUFOラインでEバイクの体験試乗が待っています。時間厳守、10時20分のロープウェイに間に合わすべく曾我部事務局長が見返殿内より石鎚山の伝統や文化の解説を始め、境内では神社建設や鳥居などの説明も添えて下山開始。途中、登山道周辺自然の解説をしつつ予定のロープウェイに乗車しました。皆さんどうぞ石鎚山系での素敵な旅路を！



文責 事務局長 曾我部英司

神宮大麻

石鎚神社大麻

をお祀りしましょう

神宮大麻、石鎚神社大麻を始め、神札は、新しい年を迎えるとき、また新居などへ引っ越しの際に、ご自宅や会社を御守護（おはらい）して頂く御札です。

神宮大麻

初穂料一、〇〇〇円



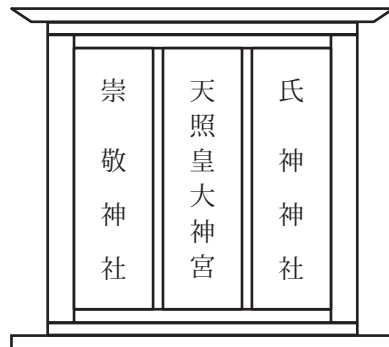
石鎚神社大麻

初穂料一、〇〇〇円



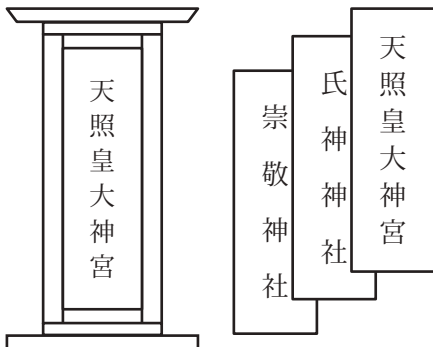
《大麻のまつり方》

横に並べてまつる場合
三社造



重ねてまつる場合

一社造・簡易神棚・御札立



石鎚神社 ホームページ QRコードについて

石鎚神社のホームページはスマートフォンなどにも対応しています。左記QRコードをスマートフォンで読み込みして頂けますとご覧頂けます。祭典や季節の情報などもアップして参りますので皆様も登録の程、よろしくお願致します。



石鎚神社 HP
QRコード

石 鎚 社 報

〒七九三-八五五五

(発行所) 西条市西田甲七九七

石鎚神社・石鎚本教

【連絡先】電話(〇八九七)

五五-四〇四 本社

五五-七二四二 FAX

五五-四一六八 会館

五五-七二八一 FAX

五九-〇一〇六 成就

五九-〇四〇八 FAX

五三-〇〇〇八 土小屋

【振替】〇二六八〇-〇一八三六〇

【発行代表者】武智 正人

【編集】曾我部 英司

【印刷所】プリ・キユウ・プレス

【購読料】送料共 年五〇〇円

石鎚神社 で 検索